

表紙・目次等

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	新興工業国の社会福祉：最低生活保障と家族福祉
発行年	2005
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00011937

IDE-JETRO
研究双書
No.548

新興工業国の社会福祉

最低生活保障と家族福祉

宇佐見耕一編

アジア経済研究所

研究双書 No. 548

宇佐見耕一編『新興工業国の社会福祉—最低生活保障と家族福祉—』

Social Protection Systems in Newly Industrializing Countries in the 21st Century

Edited by

Koichi USAMI

Contents

- Chapter 1 Introduction: Social Protection Systems in Newly Industrializing Countries in the 21st Century (Koichi USAMI)
- Chapter 2 Social Welfare as an Interface between the Welfare State and Civil Society: A Comparison of the Models of Taiwan and Singapore (Yasuhiro KAMIMURA)
- Chapter 3 Paradigm Shift of Public Assistance in the Republic of Korea: From Absolute Poverty to Relative Poverty (Jo Seol KIM)
- Chapter 4 Hong Kong's Social Relief Policy Against Rising Poverty (Yukari SAWADA)
- Chapter 5 Income Security Policy Reform in Post-Apartheid South Africa: Social Grants and the Public Works Programme (Kumiko MAKINO)
- Chapter 6 Social Assistance and Social Movements in Argentina (Koichi USAMI)
- Chapter 7 Social Policy and Social Assistance Programs in Brazil: Universalism or Focalization? (Akiko KOYASU)
- Chapter 8 Cuba's Social Assistance: Softening of the Government's Policy for an Egalitarian Society (Kanao YAMAOKA)
- Chapter 9 Care for the Elderly in Urban China: Aging, Marketization and the Welfare Mix (Lian Hua LI)
- Chapter 10 Social Assistance in Mexico: Changes in Family Structure and Functions and Family Assistance Programs (Keiko HATA)
- Chapter 11 Child Welfare in Turkey: Institutional Development and Changing Ideals (Kaoru MURAKAMI)

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 548]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2005

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

目 次

まえがき

第 I 部 総 論

第 1 章 新興工業国・社会主義国における社会福祉制度分析の視角	
……………宇佐見耕一……………	5
はじめに……………	5
第 1 節 問題の設定……………	6
第 2 節 比較福祉論の先行研究と分析の枠組み……………	12
第 3 節 社会福祉制度の形成要因……………	19
第 4 節 社会福祉の傾向と各論の概要……………	27
第 2 章 福祉国家と市民社会の接点としての社会福祉	
——台湾とシンガポールの比較から——……………上村泰裕……………	37
はじめに……………	37
第 1 節 市民社会への注目……………	39
第 2 節 福祉国家の相違……………	50
第 3 節 福祉レジームの効果……………	61
おわりに——新興福祉国家論の第二段階へ……………	64

第Ⅱ部 最低生活保障

第3章 韓国・公的扶助の救護・保護から普遍的最低生活保障への転換 ——「福祉革命」の背景、実態および意義—— ……金 早雪…73	
はじめに——視角と課題……………73	
第1節 公的扶助政策・法令の変遷……………74	
第2節 生計扶助・貧困救済の実態……………94	
第3節 普遍的最低生活保障とワークフェアの実態と課題 ……106	
第4節 「福祉革命」の主体と意義……………113	
むすび ……116	
第4章 香港における貧困層の拡大と社会扶助政策 ……澤田ゆかり…125	
はじめに——問題意識と先行研究 ……125	
第1節 膨張する「自由主義レジーム」下の社会扶助 ……132	
第2節 政府の新方針と対策 ……139	
第3節 政策転換の要因と予想外の結果 ……147	
おわりに ……152	
第5章 民主化後の南アフリカにおける所得保障制度改革 ——社会手当と公共事業プログラム—— ……牧野久美子…159	
はじめに ……159	
第1節 問題設定 ……164	
第2節 民主化初期の社会手当改革——高齢者手当と児童扶養手当 ……168	
第3節 失業者への所得保障——基本所得手当と公共事業プログラム ……………175	
おわりに ……186	

第6章 アルゼンチンにおける社会扶助政策と社会運動	
.....宇佐見耕一.....	199
はじめに	199
第1節 都市貧困の現況	201
第2節 社会扶助政策の現状	207
第3節 社会扶助政策決定のプロセス	216
おわりに	226
第7章 ブラジルの普遍主義的な社会政策と 社会扶助プログラムにおける重点主義	子安昭子.....233
はじめに	233
第1節 ブラジルの貧困状況	237
第2節 民主化と社会政策——歴史的考察	241
第3節 カルドーズ政権と社会扶助基本法 (LOAS)	245
第4節 ルーラ政権の社会保護ネットワークと 家族基金 (Bolsa Família)	250
おわりに	260
第8章 キューバにおける社会扶助 ——崩壊する平等社会への施策——	山岡加奈子.....265
はじめに	265
第1節 崩壊する平等社会——所得格差と貧困問題の表面化	269
第2節 貧困対策としての社会扶助	291
おわりに	308

第Ⅲ部 家族の社会福祉

第9章 中国都市部の高齢者福祉

——高齢化、市場化とウェルフェア・ミックス——

	李 蓮花	323
はじめに		323
第1節 「単位」社会における福祉システム		325
第2節 都市部の高齢者福祉の現状		328
第3節 高齢者福祉におけるウェルフェア・ミックスとその形成要因		340
おわりに		348

第10章 メキシコの社会扶助

——家族の変容と家族支援政策——

	畑 恵子	353
はじめに		353
第1節 家族に関する規範		356
第2節 家族の変容と家族主義		359
第3節 DIF と家族支援政策		370
むすびにかえて		380

第11章 トルコの児童福祉

——制度の展開と理念の変化——

	村上 薫	389
はじめに		389
第1節 児童福祉制度の展開		394
第2節 児童福祉の理念と子供観		402
むすびにかえて		408

索引417

新興工業国の社会福祉
——最低生活保障と家族福祉——

う さ み こういち
宇佐見耕一 (アジア経済研究所地域研究センターラテンアメリカ研究グループ長)

かみむら やすひろ
上村 泰裕 (法政大学社会学部専任講師)

きむ ちよそる
金 早雪 (信州大学経済学部教授)

さわだ
澤田ゆかり (東京外国語大学外国語学部助教授)

まきの くみこ
牧野久美子 (アジア経済研究所地域研究センターアフリカ研究グループ)

こやす あきこ
子安 昭子 (神田外語大学国際言語文化学科助教授)

やまおか なこ
山岡加奈子 (アジア経済研究所在ケンブリッジ海外調査員)

り れんか
李 蓮花 (早稲田大学大学院アジア太平洋研究科博士後期課程)

はた けいこ
畑 恵子 (早稲田大学社会学部教授)

むらかみ かおる
村上 薫 (アジア経済研究所地域研究センター中東研究グループ)

—執筆順—

新興工業国の社会福祉

—最低生活保障と家族福祉—

研究双書No.548

2005年11月30日発行©

定価 [本体4600円 + 税]

編者 宇佐見 耕一

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail syuppan@ide.go.jp

http://www.ide.go.jp

印刷所 日本ハイコム株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN4-258-04548-9

「研究双書」シリーズ

(提示した価格は税込み価格です)

535	金融政策レジームと通貨危機 開発途上国の経験と課題 三尾寿幸編	2003年 324p. 3885円	金融政策と為替レート制度からなる「金融政策レジーム」の視点から、90年代以降の開発途上国における通貨危機やインフレーションを分析する。
536	金融グローバル化と途上国 国宗浩三・久保公二編	2004年 370p. 4305円	金融のグローバル化とはいかなる現象か、そうした現象が途上国経済に及ぼす影響は。マクロとミクロ双方の視点から近年の途上国金融問題を考察する。
537	インドネシアの経済再編 構造・制度・アクター 佐藤百合編	2004年 444p. 4935円	通貨危機と権威主義体制の崩壊を受けて混迷するインドネシア。経済の市場化、民主化に向けた「制度改革の実験」はどこまで成功したのか。再編期を読み解くインドネシア経済論。
538	ファミリービジネスの経営と革新 アジアとラテンアメリカ 星野妙子編	2004年 423p. 4725円	度重なる経済危機と激しさを増す国際競争のもと、生き残りを模索するアジアとラテンアメリカの巨大ファミリービジネスの最新の姿を明らかにする。
539	カンボジア新時代 天川直子編	2004年 445p. 5040円	1993年の新生カンボジアの誕生から既に10年。国際関係と国内政治経済体制の劇的な変化の下で、カンボジア人々の暮らしはいかに変わりつつあるのか。詳細な現地報告。
540	国際経済参入期のベトナム 石田暁恵・五島文雄編	2004年 472p. 5250円	WTO加盟をめざして国際経済への参入を深化させつつあるベトナム。市場経済化、行政改革、国際開発協力の現段階と立ち向かうべき課題を論じた地域研究報告。
541	アジアにおける環境政策と社会変動 産業化・民主化・グローバル化 寺尾忠能・大塚健司編	2005年 388p. 4410円	アジアの環境政策と社会変動について、直接規制と経済的手段、情報公開と参加、環境紛争、技術開発、国際協力、国際協調等具体的な政策過程の事例研究を踏まえて検討する。
542	エジプトの開発戦略とFTA政策 山田俊一編	2005年 302p. 3360円	60年代にアラブ社会主義の盟主であったエジプトが、今、EUやアメリカとのFTAに邁進。その背景を開発・貿易政策、内政、アラブ地域協力、EU・地中海連合協定から分析。
543	アフリカ経済実証分析 平野克己編	2005年 360p. 4200円	日本におけるアフリカ経済研究のフロンティア。経済学者とアフリカ学者の共同プロジェクトの成果で、地域研究の手法を踏まえつつ計量実証分析に挑んだ。
544	ポスト・エドサ期のフィリピン 川中 豪編	2005年 246p. 2940円	アジアにおける民主化のさきがけであったフィリピン。その民主化後の約20年はどう評価されるだろうか。民主主義の定着と自由主義的経済改革の相互関係を軸に読み解く。
545	ラオス 一党支配体制下の市場経済化 天川直子・山田紀彦編	2005年 264p. 3150円	「一党支配体制下の市場経済化」に挑戦するラオス。「2020年までの最貧国からの脱出」という目標は達成しうるのか。ラオスの課題とは何か。
546	ミャンマー移行経済の変容 市場と統制のはざままで 藤田幸一編	2005年 341p. 4095円	市場経済への移行から17年、統制が色濃く残るなかでミャンマー経済はどう変わったのか。経済構造の実態と変容をマクロ・ミクロの両側面からえぐり出す、本格的実証研究。
547	現代中国の政治変容 構造的変化とアクターの多様化 佐々木智弘編	2005年 270p. 3150円	社会の多元化、体制の安定化という構造的変化が起きている中国。その政治過程におけるアクターの多様化を、政治、経済、外交の事例研究を通じ明らかにした。